

## 激動の1750日 (1990)

メディア 映画

ジャンル 任侠・ヤクザ

製作国 日本

色彩 Color

時間 115分

初公開日 1990/09/15

## 【解説】

志茂田景樹の小説『首領を継ぐのは俺だ』と斯波道男（俊藤浩滋）の原案をもとに、中島貞夫が脚本・監督を務めた任侠映画。日本最大の暴力団による五年間にわたる内部抗争を、実録タッチで描く。村尾昭と大津一郎が中島とともに共同で脚本を執筆した。

日本最大の暴力団組織である神岡組は、三代目組長と若頭を相次いで失い、定例幹部会では川井勝司を推す古参幹部たちと、これに異議を唱える若手幹部との対立が表面化。若手の離反を恐れた三代目の未亡人である神田ひろ子は、若手が推す時津忠久を四代目に指名した。川井たちは神岡組を去り、新たに八矢会を結成。両者の対立は血で血を洗う抗争に発展し、時津と神田ひろ子の命が奪われてしまうのだった。

## 【クレジット】

|         |  |
|---------|--|
| 監督      | 中島貞夫   |
| 製作      | 俊藤浩滋<br>高岩淡  |
| 企画      | 佐藤雅夫   |
| プロデューサー | 厨子稔雄<br>豊島泉  |
| 原作      | 志茂田景樹<br>斯波道男  |
| 脚本      | 村尾昭<br>大津一郎<br>中島貞夫  |
| 撮影      | 佐々木原保志   |
| 美術      | 佐野義和   |
| 編集      | 玉木濤夫   |
| 音楽      | 小六禮次郎  |
| 助監督     | 藤原敏之   |
| 出演      | 中井貴一<br>中条きよし<br>岡田茉莉子<br>有森也実<br>萩原健一<br>火野正平<br>陣内孝則<br>渡瀬恒彦 |

夏八木勲

丹波哲郎 Tetsuro Tamba

三上真一郎